

# 第1回 幼保小合同研修会だより

日時 令和6年5月23日(木) 午後3時～午後4時40分

場所 ニコニコ子ども館5階 ふれあい学級(オンラインとのハイブリッド研修)

教育講演「子どものアレルギー疾患への対応」

講師：公益財団法人 星総合病院

病院長補佐兼小児科統括部長

佐久間 弘子 先生



## 佐久間先生からひとこと

「子育ての悩みや心の相談など、困ったことは何でも御相談いただければうれしいです。」

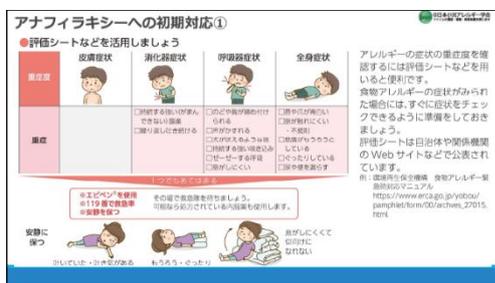
講師の佐久間弘子先生は、星総合病院 病院長補佐兼小児科統括部長として、小児感染症、小児アレルギー、小児心身症、その他小児疾患全般を専門とし、小児科医として子どもたちの診療にあたっております。また、長年にわたり、郡山市教育支援委員会の委員として郡山市の子どもたちの就学について貴重なご助言をいただいております。今回は、子どものアレルギー疾患への対応について、たくさんの資料をもとに、様々なアレルギー疾患の病態と治療について講演をいただきました。また、ネット依存は子どもの成長にどのような影響を与えるかについてもご教示いただき、大変貴重な講演でした。 ※参加者→幼稚園・保育所(園)・認定こども園・

小学校関係者等 93名(内オンライン研修81名)



## 【講演の主な内容】

- アレルギーの歴史・抗原(アレルゲン)
- 小児喘息の成因と病態 喘息発作と治療
- アトピー性皮膚炎の発症と治療
- アレルギー性結膜炎・鼻炎・食物アレルギー
- アナフィラキシーへの初期対応とエピペン
- ネット依存について



## 小児気管支喘息とは

- ・喘息は気道の慢性炎症を特徴とし、発作性に起こる気道狭窄により、咳嗽、呼気性喘鳴、呼吸困難を繰り返す疾病である。これらの臨床症状は自然ないし治療により軽快、消失するがごく稀には致死的となる。

## アナフィラキシーへの初期対応

- ・アレルギーの症状の重症度を確認するには評価シートなどを用いると便利なので、準備しておきましょう。
- ・全身状態のチェック：顔色、意識状態、脈拍、呼吸などを確認する。助けを呼ぶ等対応があります。

## 【アンケートから～参加者の声～】

- アレルギーが多様化していることや、時代とともに治療法や対処法が進んでいることを知りました。小児喘息の発作の判定基準など今までわからなかったことも知ることができ大変勉強になりました。この研修を生かし全職員で共有し、適切な対応をしていきたいと思います。
- ネット依存が子どもの育ちにどのような影響があるかよくわかりました。子どもがのびのびと育つ環境作りがとても大事であると改めて感じ、自分の保育を見直すきっかけとなりました。